



25と5

区議会

だより

平成24年1月1日(日)

発行 江東区議会 編集 区議会広報委員会 電話(3647)9111(大代表) 〒135-8383 江東区東陽四丁目11番28号 http://www.city.koto.lg.jp/ac/gikai

No. 264 (新年号)



果てしなくつづく陸渡御 (第23回江東区観光写真コンクール区議会議長賞)

賀正



江東区議会議長 堀川 幸志

新春を迎えて

区民の皆様、あけましておめでとございます。年頭にあたり、江東区議会を代表して皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。さて、昨年は東日本大震災及び福島原子力発電所の事故など、多難な1年でありました。区政を振り返れば、有明小・中学校の開校、グランチャペル東雲病院の工事着工など、着実な進展が図られました。また、地下

鉄8号線の延伸につきましても、早期実現に向け、東京都の更なる協力が確認されるなど実り多い1年でありました。本年も、「川の駅整備」「CITY IN THE GREEN」緑化推進をはじめ、保育待機児の解消、高齢者福祉、教育など、更なる区民福祉の向上に取り組んでまいります。また、区民の安心・安全を守るため、防災対策の見直しも急務であり、様々な視点から計画を着実に進めてまいります。一方、予断を許さない経済状

況の中、今後も区民ニーズに確実に応えるには、一層の財政健全化が求められております。私は議長就任以来、円滑かつ公平な議会運営を目指し、区政の進展に努めてまいりました。今後とも行財政の弾力的、効果的運営を進めてまいります。そのため、昨年4月の統一地方選挙により、新しい構成でスタートいたしました私も区議会は、議決機関としての権能を十分に発揮し、行政に皆様の声を反映させるべく、様々な提言を行っていきたいと考えております。本年も区民の皆様にあたたかなご理解とご支援を心からお願い申し上げます。

頌 春
議長 堀川 幸志(自民)
副議長 秋田 茂夫(公明)



江東区議会自由民主党

- 幹事長 榎本 雄一
- 副幹事長 山本 香代子
- 幹事 高橋 めぐみ
- 幹事 米沢 裕
- 幹事 佐藤 美彦
- 幹事 米沢 裕
- 幹事 若林 幸志

江東区議会公明党

- 幹事長 佐竹 としこ
- 副幹事長 小嶋 芳
- 副幹事長 細田 和
- 副幹事長 石川 邦夫
- 副幹事長 秋田 茂夫
- 副幹事長 高村 直樹

日本共産党江東区議団

- 幹事長 きくち 幸一
- 副幹事長 菅谷 俊江
- 副幹事長 赤羽 民雄
- 副幹事長 大崎 孝

江東区議会みんなの党

- 幹事長 板津 道也
- 副幹事長 鈴木 清人
- 幹事 伊藤 嘉浩

江東区議会民主党

- 幹事長 福馬 恵美子
- 副幹事長 伊藤 嘉浩
- 幹事 甚野 ゆずる

無所属

- 白岩 忠夫
- 新島 つねお
- 中村 まさ子
- 関和 美
- 見山 伸路

(平和・くらしを守る江東の会)
(江東・生活者ネットワーク)
(江東再生会議)

※会議内役職以外は50音順

2012年 新年にあたって 各党派等の抱負

自由民主党 水彩都市・江東の実現に向けて

区民の皆様、あけましておめでとうございます。
昨年の統一地方選で私たち自民党は、引き続き区議会第一党の立場に就かせていただきました。区民の皆様の負託に応えるため、下記の施策の実現に向けて一層努力してまいりますので、本年も宜しくお願い申し上げます。

【環境・子育て支援策】

- ◇CITY IN THE GREENの実現に向け、公共施設等の屋上、壁面緑化の推進。資源循環型社会の形成、5Rの推進とゴミ減量化、CO₂削減への更なる取り組み。
- ◇水辺・潮風の散歩道の整備と旧中川・川の駅づくり事業の推進（水陸両用バスを活用した観光事業への展開）。
- ◇保育施設の整備、江東きっずクラブ事業の推進。安全な教育環境の確保。

【中小企業支援・文化スポーツ施策】

- ◇K-NETを活用した中小企業への支援。豊洲の（仮称）シビックセンターの整備、文化センター、図書館の改修や平成25年の国体開催に向けた運動設備の充実。

【医療・介護・福祉施策】

- ◇（仮称）昭和大学新豊洲病院、大島七丁目の第14特養ホーム、介護老人保健施設や都市型軽費老人ホーム等の整備。高齢者見守り支援体制の構築。障がい者にやさしいまちづくりの推進。

【防災・まちづくり施策】

- ◇東日本大震災の教訓を生かした災害に強いまちづくり（公共施設、民間建築物の耐震化促進、高層住宅や民間企業との防災協定の締結）。
- ◇道路無電柱化、計画的な橋梁改修の推進。
- ◇築地市場の豊洲移転を前提とした環境基盤の整備（地下鉄8号線豊洲～住吉間の延伸、周辺の交通問題対策など）。
- ◇2020年東京オリンピック・パラリンピック誘致のための事業展開。

日本共産党 防災・くらし優先の区政に 全力を尽くします

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
昨年は、東日本大震災や原発事故による放射能汚染、台風による集中豪雨など、甚大な災害が起こりました。被災された方々に心からお見舞い申し上げます。



日本共産党区議団はこれまで、区独自に放射線量の測定や住宅耐震化の充実、認可保育園・介護施設の増設、がん検診や予防接種の改善・充実等、皆さんと力を合わせて切実な区民要求を実現してきました。私たちは、区民が安心して働き暮らせる区政の実現を目指し、今年も皆さんと一緒に頑張ります。

- 《安心・安全なまちづくり》◆防災計画の見直し ◆放射能汚染対策の充実
- ◆住宅など耐震化の促進 ◆地下鉄8号線の早期建設 ◆バス路線の拡充
- 《子どもの健やかな成長》◆認可保育園の増設 ◆子育て支援の大幅拡充
- ◆教育費負担の軽減 ◆学童クラブ・児童館・児童会館の充実
- 《医療・介護・福祉の拡充》◆国保料・介護保険料の軽減 ◆特養ホーム等、介護施設の増設 ◆障がい者支援の充実 ◆重度介護手当の創設
- 《中小企業振興の強化》◆住宅リフォーム助成で仕事おこし ◆下請保護・労働条件の向上を図る「公契約条例」の制定 ◆中小企業予算の抜本的拡充

無所属



福祉日本一の江東区を目指して、これからも努力してまいります。活動報告は、ホームページ「白岩忠夫」をご覧ください。「<http://www.shiroiwa.com/>」

〈平和・くらしを守る江東の会〉

介護・福祉・子育てを中心に安心して暮らせる江東区をつくるため全力で取り組みます。放射能対策、開かれた議会のさらなる推進等、区民の声を基本に全力

〈市民の声・江東〉

明けましておめでとうございます。今年も区民の視点で区政をチェック！江東区の放射能対策・防災・教育・介護・環境・男女平等に全力で取り組みます。

〈江東・生活者ネットワーク〉

◎女性の視点で防災地域づくり◎支えあい暮らす安心の地域福祉◎放射能から子どもを守る◎地域から脱原発・エネルギーシフト◎議会改革…をすすめます。

〈江東再生会議〉

本年も信念と志を高らかに掲げ、区政へ参画してまいります。詳細は「見山しんじ通信」やFacebookなどで情報を発信しています。



公明党 豊かで活力あふれる江東の実現へ

区民の皆様、新年明けましておめでとうございます。
区議会公明党は、行政サービスを低下させることなく多様化する区民ニーズに応え、皆様の安全・安心をまもるため区民福祉の向上をさらに推し進めてまいります。何卒、本年も宜しくお願い申し上げます。

【防災・減災・防犯対策関係】

- 施設等の耐震化対策の推進 ○地域防災力の向上 ○防犯対策の拡充

【安心の子育て、少子化対策】

- 保育園等の施設整備の推進 ○経済的支援の推進 ○子育て支援策の拡充

【高齢者支援の推進】

- 特別養護老人ホーム等の高齢者施設の整備 ○高齢者支援策の拡充

【障がい者（児）福祉の向上、施設の拡充、支援の拡充】

【豊かで住みやすい、快適なまちづくり】

- 安全対策の推進 ○公共交通の拡充 ○環境負荷対策 ○公園・遊具整備

【産業の活性化と魅力ある観光振興】

- 区内企業の支援 ○観光振興 ○消費者支援

【持続可能な社会の構築（環境・清掃関係）】

- 自然エネルギーやバイオマスエネルギー等の活用 ○環境教育等の啓発

【いのち・健康】

- 疾病の予防、検診等の拡充 ○がん、うつ病対策 ○熱中症対策など

【未来を担う児童生徒の健全育成】

- 学校施設、図書館等の整備 ○在宅子育て世帯の為、幼稚園の活用

最新のニュースや活動等は「<http://www.kotokomei.ne.jp/>」でご覧になれます。



みんなの党 震災をふまえた 新たなまちづくりを！

区民の皆様、新年あけましておめでとうございます。
2011年は、東日本大震災を経験し私たち日本人の価値観が大きく変わった年となりました。区政においても、震災の影響から今までに無かった課題への対応が必要となった年でもあります。

また経済面でも長引くデフレ、極端な円高などにより国の経済面もひっ迫しており、本区にとっても厳しい財政環境を迎えつつあります。

江東区議会みんなの党は、このような厳しい社会情勢の中においてもわが党のアジェンダの下、江東区に生まれた新しい会派として、区民の皆様の負託に応えるとともに、区民の安心と安全を守り、引き続き江東区の発展に全力を傾注してまいります。

新年のご挨拶にあたり、2012年が区民の皆様にとって素晴らしい1年になりますようご祈念申し上げます。

民主党 安心・安全の 心豊かなまちづくりを！

新年あけましておめでとうございます。昨年3月11日に発生した東日本大震災は、私たちの防災意識を一変させました。本区においても、発災時の実際の対応について十分に検証を行いながら、区内各所の放射線量等の測定とその結果に対する対処や、防災計画及び防災訓練の再構築等、引き続き緊急に進めていかなければなりません。そして、同時に、子どもたちが未来に希望を持つことができ、高齢者や障がい者が安心して暮らせる地域をつくっていくことが、議会・行政に課せられた大きな責任です。

区議会民主党は、その視点に立ち、議会の見える化を一層推進しつつ、『医療・介護・福祉の連携を強化し、地域が協働して子どもから高齢者までをケアする仕組みづくりの実現！』に邁進してまいります。「www.koto-minsyu.com」

あ と が き
平成 24 年の新春を迎え、広報委員一同、区民の皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。年頭にあたり、本号では各党派等の区政に対する抱負を中心に編集いたしました。

区議会広報委員会

(前列左から)

- 議長 堀川 幸志
- 副議長 秋田 茂夫

(後列左から)

- 広報委員 徳永 雅博
- 広報委員 伊藤 嘉浩
- 広報委員 米沢 和裕
- 広報委員 小嶋 和芳
- 広報委員 赤羽目 民雄

